

講義名	英語学特殊研究
Name of Course	<b>Advanced Study in English Linguistics</b>
担当教員 / Instructor	遠藤 喜雄(エンドウ ヨシオ)
単位数 / Credit	4
学期	通年

使用言語 Language	日本語
語学基準 Language Level	
授業の目的 Course Descriptions & Objectives	<p>英語や英語との対照研究の論文を精読し、興味に応じた論文が書けるようになるレベルまで現代言語学をマスターすることを目指す。特に、生成文法の中でも、カートグラフィー(cartography)と呼ばれる言語のバリエーションに重点を置いた統語論の分野に焦点を当てる。トピックやフォーカスといったCP領域に属する情報構造を言語理論の中で扱えるようになることを目指す。理論的な側面としては、relativized minimality, criterion, criterial freezing といった概念を理解し、それらを用いて論文を書けるようになることを目指す。構文としては、副詞節、wh 疑問文、主語の省略、主題化、焦点化などが関わる構文を主に扱う。</p> <p>The objectives of this course are to master the fundamental ideas of modern English linguistics and comparative linguistics with special attention to English. In particular, an emphasis is put on the framework of the cartography of syntactic structures, where various aspects of syntactic variation are explored. In this course, properties of the CP zone are investigated in depth, where concepts such as ‘topic’ and ‘focus’ play a crucial role. Implications of these properties will be discussed with an eye to major principles such as ‘relativized minimality’, ‘criterion’ and criterial freezing. This year, topics revolving around adverbial clauses, wh-movement, topicalization, subject gap and focalization will be deal with.</p>

サブタイトル Subtitle	英語学の論文の精読と論文執筆指導	
授業の計画 Lecture Topics	第1回	生成文法の基礎
	第2回	統語論の基礎
	第3回	情報構造の基礎
	第4回	語用論の基礎
	第5回	統語論と情報構造の接点
	第6回	統語論と語用論の接点
	第7回	英語のトピック構造
	第8回	日英語のトピック構造
	第9回	その他の言語のトピック構造
	第10回	英語のフォーカス構造
	第11回	日英語のフォーカス構造
	第12回	その他の言語のフォーカス構造
	第13回	英語の主語の構造
	第14回	日英語の主語の構造
	第15回	その他の言語の主語の構造
	第16回	生成文法の応用
	第17回	統語論の応用
	第18回	情報構造の応用
	第19回	統語論と情報構造の応用

	第 20 回	統語論と語用論応用				
	第 21 回	英語のトピック構造の応用				
	第 22 回	日英語のトピック構造の応用				
	第 23 回	その他の言語のトピック構造の応用				
	第 24 回	英語のフォーカス構造の応用				
	第 25 回	日英語のフォーカス構造の応用				
	第 26 回	英語の主語の構造の応用				
	第 27 回	日英語の主語の構造の応用				
	第 28 回	その他の言語の主語の構造の応用				
	第 29 回	日英語の主語の構造の応用				
	第 30 回	その他の言語の主語の構造の応用				
テキスト Textbooks	番号	書籍名 Title	著者 Writer	出版社 Publisher	出版年 Published the year	ISBN
		授業で指定する				
参考書 Reference Books	番号	書籍名 Title	著者 Writer	出版社 Publisher	出版年 Published the year	ISBN
		授業で指定する				
成績評価の方法 Grading	授業への参加、発表、討論、レポートなどで総合的に評価する					
その他 Additional Comments						

参考 URL	番号	表示名 Site name	URL	説明 notes
Reference				
注意事項 Instructions to Students				